

障がいのある子どもを持つ親がつながる講座

特定非営利活動法人ビレッジ

事業費 149,764 円
助成額 118,000 円

●当初の課題・事業目的

コロナ禍において障がいのある子どもをもつ親同士が繋がれる学校や園での行事が縮小され、日常生活や進路選択についてなど、気軽に話したり情報を得る機会が失われてきました。そうした親の情報不足が子どもへの療育や進路選択、または親の心理面にも影響することが考えられます。そこで、親同士が子どもたちの将来の仕事や生活のことを学び合い、繋がりを作り、これから先に一家族では解決できないことでも、それぞれの体験や知見を持ち寄り、子どもにとって最適な選択ができる仕組みづくりにつなげます。



代表理事 出路 賢之介

●事業概要

障がいのある子どもたちのママとパパが「知っておきたい」講座を実施（会場：西宮市市民交流センター）

■第1回『いまから知っておきたい成年後見の仕組みと考えかた』

講師：増田繁男さん（社会保険労務士）

2023年12月13日（水）10：30～12：30 参加者数：38名（会場21名・オンライン17名）

■第2回『障がいのある子どもを持つお父さんが知っておきたいこと』

2024年1月13日（土）18：30～20：30 参加者数：37名（会場18名・オンライン19名）

■第3回『もっと知りたい！放デイ選びのあれこれQ&A』

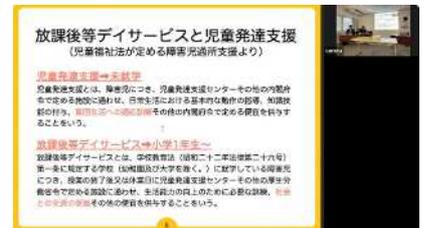
講師：若松周平さん（えびす夙川） 木田由紀子さん（eravu）※放デイ運営事業者

2024年1月24日（水）10：30～12：30 参加者数：29名（会場14名・オンライン15名）

■第4回『なんとなく気になっていること、障がいのある子をもつ親同士で話してみよう』

講師：青木さん、孫さん、荻野さん（コーチングメンバー）

2024年2月21日（水）10：00～12：00 参加者数：6名（会場のみ）



●事業の成果・工夫した点

講義形式に加えて、今年度は参加者同士がコミュニケーションをとったり、つながりができるプログラムを実施。会場参加者全員が自己紹介する時間を取ったことで参加者同士の共通点が確認できたり、共感が生まれ、講座終了後も自然と連絡先の交換をする姿も見られた。お父さん向け企画は参加者からの協力もあり今後も継続実施することとなった。

●苦労した点・今後の課題

今年度はマイク／スピーカーを導入するなどハイブリット開催の満足度を高めるように準備をしたがそれでもオンライン側では音質、双方向のやり取りなどで課題は残った。また今年度は開催した講座の4回中2回が特別支援学校の行事と重なってしまい参加希望されながらも不参加となった方も多くいらっしまった。今後は土日開催も検討したい。

●代表者の感想

学習型講座の参加者からは「知らなかったことを知ることができた」「漠然としたものが今回でより明確になった」など学びが得られたというコメントを多くいただいた。またコミュニケーション型講座の参加者からは「共感したり、なるほどと学びがあったり、色々考えなおす機会になった」など、ご自身の気持ちが前向きになった方のコメントが多く、今後も定期的開催したいという思いを強くした。